

1. 題材名 「野菜と仲良しに」

2. 題材設定の理由と目標

子どもたちは、野菜を食べると褒められる経験から、野菜は食べたほうが良い、野菜を食べる子は立派であると思っている。一方、野菜を食べると何がいいのかについてはあまり考えていない児童が多い。本授業を通して、野菜を食べる良さに気付かせたい。また、残菜に着目し、自分たちで減らしていきたいという思いを起こさせ、嫌いなものでも残さないように挑戦していく方法を考えさせたい。

【食育の視点②】健康に良い食事のとり方を考え、自らの健康を管理していく力を身に付ける。

3. 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
野菜を食べることのよさを知り、残さず食べる必要性を理解することができる。	残菜の多さを自分たちの問題としてとらえ、少しでも食べる工夫について考えることができる。	野菜を食べることの大切さが分かり、食べるための様々な工夫を考え、今後の生活に生かそうとする。

4. 研究主題に迫るための具体的な手だて

【「わかる」ための手だて】

①絵本の活用

子どもたちにとって身近な絵本を使うことで、野菜には体の調子を整える役割があることを理解させ、野菜を食べる必要性を感じさせたい。

【「かかわる」ための手だて】

②班での話し合いとクラスでの共有

残菜を減らすためにできることについて、班で話し合いをさせることで、考えに広がりを持たせ、様々な方法に触れさせたい、また最終決定を自分の意見だけでなく、発表された考えからも選ぶことで、人の考えの良さを知り、自分にできることの選択の幅を広げることができると思った。

【「はい、できた」ための手だて】

③苦手なものを食べられるための目標の設定

みんなで考えた「残菜を減らすための工夫」の中から、児童一人一人が、自分にもできそうな工夫を選んで、給食の残菜を減らすための目標を立てる。給食終了前の5分間で行うことで、励まし合いながら無理なくでき、教師が一人一人を見取れるようにした。

5. 本時の学習

①本時のねらい

- ・野菜を食べることのよさを知り，残さず食べる必要性を理解させる。【知・技】
- ・残菜の多さを自分達の問題としてとらえ，少しでも食べる工夫について考えさせる。【思・判・表】
- ・野菜を食べることが大切であることが分かり，食べるための様々な工夫を考え，今後の生活に生かそうという思いをもたせる。【主】

②展開（1 / 1時間目）

学習活動	◎主な発問・児童の思考の流れ	・指導上の留意点 ☆評価
<p>1 好きな野菜，嫌いな野菜についてのアンケート結果からのクイズを行う。</p> <p>2 野菜に関する本「にんにんにんじゃ にんざえもん」山本省三 作 教育画劇を読み，野菜を食べる良さを知る。</p>	<p>◎このクラスで一番苦手とされている野菜は何でしょう。</p> <p>◎このクラスで一番好かれている野菜は何でしょう。</p> <p>・元気な体のもとになる食べ物なんだ。</p> <p>・嫌いだからと言って食べないのはいけない。</p>	<p>・アンケートからクラスの友達も好き嫌いがあることを知らせる。</p> <p>・クイズに答えながらこれからの学習に興味をもたせ，好き嫌いを自分の問題として考えられるようにする。</p> <p>☆野菜を食べることの良さを知り，野菜を食べる必要性を理解することができたか。</p> <p>【知・技】（発言・児童の様子）</p>
<p>3 今日の課題を知る。</p>	<p>苦手な野菜にチャレンジしよう</p>	
<p>4 野菜の残菜の量を聞き，給食時の野菜について考える。</p> <p>クラスの配食前，配食後，下膳後の写真を見る。</p>	<p>・野菜の残菜の量を聞き，給食時の野菜について考える。</p> <p>・クラスの写真を見ることで，自分たちの問題として考える。</p>	<p>・野菜の残菜の量の多さを知らせることで，改善意欲を喚起する。</p> <p>・自分のクラスでもかなりの量が残っていることを知り，自分ができることを考えようと問題意識がもたせる。</p> <p>☆残菜の多さを自分達の問題としてとらえ，少しでも食べる工夫について考えることができたか。【思・判・表】（発言・児童の様子）</p>
<p>5 給食時に苦手な野菜を食べる工夫を話し合う。</p>	<p>◎班で話し合いながらどうやったら食べられそうかを話し合う</p> <p>・好きなものと一緒に食べる。</p> <p>・好きなものを後にして，頑張れるようにする。</p> <p>・一口だけでも食べる。</p>	<p>・苦手な野菜がない，または少ない児童は苦手な人へアドバイスや自分の食べ方を伝えるようにさせる。</p>

6 学級全体で共有する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間をかけられるように、食べることに集中する時間を取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜を食べることが大切であることが分かり、食べるための様々な工夫を考え、今後の生活に生かそうとしているか。（主体的態度）</li> </ul> <p>【発表・ワークシート】</p>
7 自分のチャレンジできそうなことを選ぶ。	◎各班の考えた意見を黒板に貼る。代表者はどのような点に気を付けたのかについて発表する。	◎今後実行しようと思うことを、ワークシートに記入する。
8 授業の振り返りをする	◎給食の後半5分でチャレンジタイムを取ることを伝え、その時間でできそうなことを考える。	◎本時のまとめを受けて、目標カードに今後の取組を記入させる。

6. 板書計画

やさいパワーをしよう やさいの良いところってなんだろう <ul style="list-style-type: none"> <li>・びょうきにまけない</li> <li>・きんをやっつける</li> <li>・ちょうしをよくする</li> </ul>	のこしをすくなくするさくせん 1班      2班      3班 4班      5班      6班	ほかのさくせんは？ じぶんはなにができるかな
---	--	---------------------------

7. 資料



自分のチャレンジできそうなことを選んでいる子どもたち